

図 書 館 事 業

〔1〕 いつでも気軽に気持ちよく利用できる図書館

全ての市民に、いつでも気軽に気持ちよく利用される図書館を目指します。

項 目	1 市民の意向を反映した図書館運営
目標・取組概要	市民の意向を的確に把握し、市民が求めている図書館運営を目指します。
自己評価	① 図書館協議会において、前年の運営状況を検証し、公共図書館としての運営やサービスが適切に行われているかなど、市民目線の意見を聴くことができました。 ② 指定管理者制度の導入について諮問を行い、平成27年2月19日に指定管理者導入に同意する旨の答申をいただきました。 ③ 先進地視察研修では、平成26年度から指定管理者制度を導入した筑西市立中央図書館の視察を行い、指定管理者制度について貴重な情報を得ることができました。
今後の課題と対応の方向性	自由かつ公平な市民サービスを展開するには、図書館運営及び各種業務について、市民目線の意見等を聴くことが大切です。指定管理者制度の導入に向け、引き続き市民意見の聴取に努めます。

項 目	2 多様な資料の収集・整理・保存		
目標・取組概要	市民が多様な情報を容易に得ることができるよう、資料の収集・整理・保存に努めます。また、視聴覚資料、逐次刊行物及び郷土資料の収集・整理に努めます。		
自己評価	市民一人当たり500円の資料費をもとに、図書資料15,455冊、視聴覚資料501点、雑誌313タイトル、新聞35種を収集して資料の充実を図りました。		
	※ 近隣自治体の資料費		
	区 分	資料費（千円）	市民1人当たり（円）
	牛久市	21,443	255.3
	取手市	30,153	276.6
	常総市	10,406	165.2
	つくばみらい市	14,685	293.7
	守谷市	34,019	523.4
県内市町村図書資料費ベスト5			
順 位	市町村名	市民1人当たり（円）	
1位	守谷市	523.4	
2位	笠間市	517.1	
3位	神栖市	496.6	

	4位	東海村	458.3	
	5位	結城市	434.3	
今後の課題と 対応の方向性	市民一人当たりの資料費は、県内では、1位と最高水準であり、 今後ともこの水準を維持していきたいと考えています。			

項 目	3 図書館サービスの強化
目標・取組概要	市民が求める図書館資料を、いつでもどこでも迅速に提供できるよう、サービスの強化に努めます。
自己評価	利用状況は、一日平均貸出者839.8人、年間の市民一人当たりの平均貸出冊数が13.3冊で笠間市に次いで県内2位です。活発な利用がなされました。
今後の課題と対応の方向性	貸出しや利用者の増加に対応するため、市民が求める資料や情報の提供、書架整理などを適切に行い、質の高いサービスの提供に努めてまいります。また、指定管理者制度の導入準備を進め、民間活力の活用によりサービスの向上を図ります。

項 目	4 市民との協働
目標・取組概要	図書館と市民ボランティアの協働で各種行事を展開することにより、市民への利用促進を図ります。
自己評価	① 図書館を拠点に市民参加型ボランティアによる「読み聞かせ、本の修理、音訳テープ・点字本の作成等」積極的な活動をしています。図書館への登録団体・サークル数は、20団体で会員は236人です。市民ボランティアによるおはなし会を、年間105回、本の修理を週3日行うなど、市民との協働による図書館運営を進めることができました。また、市民ボランティアを養成するため、読み聞かせ講座を開き新たな市民ボランティアを育成することができました。 ② 生後3・4ヶ月児健診時に行っているブックスタート事業を月2回開催し、延べ652人の乳児の参加がありました。親子のふれあい、親子のコミュニケーションの大切さを伝えるため、ボランティアによる読み聞かせや絵本（2冊）を無料配布し、早くから本と触れ合う機会を設けるなど、親子のふれあいを支援しました。 ③ 読書週間の催し物として、ボランティア団体による各種講座を開催し、多くの来館者でにぎわいました。また、同時に開催したリサイクルブックフェアでは、古くなった本の有効活用を図るため、初日に一冊100円の有料販売を行い、来館者367人に、1,841冊を販売しました。2日目は無料配布で581人に、5,230冊を配布しました。大変好評で、多くの市民にリサイ

	クル本を有効活用していただきました。
今後の課題と対応の方向性	① 図書館協議会から指定管理者制度導入に対する同意の答申をいただいたことから、平成28年度からの実施に向け事業者の募集及び選定作業を進めます。 ② 読み聞かせ、ブックトーク、パネルシアターなど、市民が受講できる各種講座を行うことで、ボランティア活動を続けていただける方の育成と活動の場の確保に努めていきます。 ③ 図書館イベントの開催内容として、新たに「食の講演会」や「歴史講演会」などを開催しましたが、今後も実施協力団体と協議してさらに魅力あるものにします。 ④ 不用になった本を市民に有効活用してもらうため、今後もリサイクルブックフェアを続けていきます。

<外部の方々から頂いた意見>

- * 図書館は、市が直営で運営して欲しい。
- * バランスのとれた資料収集と所蔵していない本でも他の図書館から取り寄せてくれるなど丁寧な対応をしてくれる。
- * 開館時間を21時まで延長してほしい。
- * 本の返却ボックスを守谷駅に設置してほしい。

〔2〕図書館機能の強化とサービスの充実

市民の知的欲求を保障し、日常生活に生かすため、図書館機能の強化とサービスの充実を図ります。

項 目	1 図書館ネットワークの活用
目標・取組概要	図書館ネットワークの活用により、市民が求める資料及び情報を効率的、効果的に提供するサービスを行います。
自己評価	図書館ネットワークを通じて、中央図書館及び公民館図書室において、利用者に対して公平な利用案内、各種情報提供及び貸出等のサービスを提供することができました。希望した予約の本を最寄りの公民館図書室に届けることで中央図書館に来館が難しい利用者にもより良いサービスの提供ができました。
今後の課題と対応の方向性	本の予約・リクエストは、一日平均506.2冊と年々増加しています。現在、予約の冊数制限は行っていないませんが、今後も増加が予想されるため、冊数制限の検討が必要になってきています。

項 目	2 子ども読書活動推進
目標・取組概要	学校、保育所、幼稚園との連携を強化し、子ども読書活動への支援を推進します。
自己評価	学校図書館への奉仕員の配置及び学校図書館システムの導入など

	により，子ども読書活動を推進することができました。これらの取り組みにより，文部科学大臣表彰を受けました。
今後の課題と対応の方向性	平成28年度から指定管理者制度導入予定のため，学校図書館の業務委託について検討する必要があります。また，図書館の指定管理者に学校図書館への支援業務について，十分な指導をする必要があります。

<外部の方々から頂いた意見>

- * 図書館が指定管理者になった場合，中央図書館と学校図書館との連携が壊れてしまうのではないかと。

〔3〕施設・設備の安全

誰にでも使いやすい図書館を目指し，施設環境の整備，充実に努めます。

項 目	1 良好な施設環境の整備
目標・取組概要	保守点検及び修繕に努め，市民に快適な空間を提供できるよう努めます。
自己評価	① 空調設備等の補修工事を行うことで，快適な図書館利用に努めました。 ② 児童フロアと事務室の窓にゴーヤによるグリーンカーテンを設置し，環境に配慮した空間を提供することができました。
今後の課題と対応の方向性	建設から20年が経過し，施設の老朽化が進んでおり，計画的な施設改修が必要です。

<外部の方々から頂いた意見>

- * 駐車場が狭い。